

地理検ニュース



2011年3月号（通算20号）

発行：旅行地理検定協会

地理検ホームページ <http://www.jtb-hrs.co.jp/tgta>

ニューストピックス

1. 第33回試験日
：6月5日（日）
2. 地理検の達人
3. 新刊問題集 発売開始
4. 受験申込方法のご案内

1. 第33回旅行地理検定試験

第33回旅行地理検定試験を6月5日（日）に実施します。

- 試験科目 … 国内 1級・2級・3級・4級
海外 1級・2級・3級・4級
- 申込受付期間 … 4月1日（金）～5月9日（月）当日の消印有効

- 受験形態 … 会場受験またはインターネット受験

〔会場受験〕

- 試験会場：全国6都市（札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・福岡）
- 試験開始時間：国内13時00分、海外15時00分

〔インターネット受験〕（1級は国内・海外ともインターネット受験はありません）

- 試験時間：6月5日（日）9時00分～15時00分

試験時間内であればご都合のよい時間に、インターネット上で、どこからでも受験できます。但し、セキュリティ対策が取られたパソコンからご受験ください。

- 会場受験とインターネット受験を併願することも可能です。

- 地理検ホームページに「ちょっと体験」(<http://www.jtb-hrs.co.jp/tgta>)がありますので、ぜひ腕試しをしてみてください。

※詳しくは「旅行地理検定パンフレット」をご覧ください。

2. 地理検の達人

国内旅行地理名誉博士：横溝 清 様

今回ご紹介する 横溝清様 は、国内旅行地理検定において通算5回1位を獲得されたので、第2代国内旅行地理名誉博士として表彰し、名誉博士の賞状と特製地球儀を

贈呈させていただきました。

名誉博士になられた今のお気持ちや地理検についてのお話を伺いました。

Q 1. 第2代国内旅行地理名誉博士になられた今のご感想をお聞かせください。

A : 多数の受験者の頂点に立つことになり、光栄に思うと同時にようやくここまで来て、ほっとしています。

Q 2. 一回目に地理博士になられたのが2004年6月で、通算5回1位で今回名誉博士になりましたが、今まで継続して頑張ることができた要因は何だと思いますか。

A : 地理博士3回目まで早く達成できたので4回5回も難なくと思っていたのですが、最高得点を争うライバルの方が多く、レベルの高さを実感しました。それでも自分の持てる力を信じ、13回目で達成することができました。

Q 3. 今回の出題問題で特に難しかった問題、予想外な問題、少し変わっていて面白いと感じた問題はありましたか。

A : 【特に難しかった問題】86~95番の温泉街の橋です。
たまたま知っている所もありましたが、それ以外は直感で選ぶしかなかったです。

【予想外な問題】121~125番のJR北海道特急列車名です。
時刻表を見て楽しめる人ならばすぐ分かるのですが、必要なダイヤの情報をネットで検索するだけの人には難しいと思います。

【少し変わっていて面白いと感じた問題】106~110番の流刑地離島です。
流刑地ツアーも面白いかも知れませんね。宇喜多秀家（八丈島）が出題されなかったのは残念。

Q 4. 試験対策はどのようにされていますか。また、勉強のコツ、日頃努力していることなどありましたら教えてください。

A : 勉強の方法は直前に3日漬け位で2級3級を含む過去問題のおさらいをしています。コツは特にありません。曖昧さを突く設問をイメージしたりしていますが、あまりうまくいきません。日頃努力していることは時事問題は何かを考え、特に大きなイベント、大河ドラマ等に関心を持つことです。

Q 5. 国内旅行はよく行きますか。また、推薦待ちの候補地（暫定リスト）も含め世界遺産を訪れたことはありますか。ある場合、その時の感想をお聞かせ下さい。

A : 宗谷岬から与那国島、波照間島まで全都道府県を旅しました。世界遺産（文化遺産）については、既に暫定リスト入りを含め大半は見ています。早い段階で登録された所は整備・公開も進んでいますが登録後、日の浅い所は公開施設、アクセスの整備がまだ不十分です。個人的には自然派ではないので、自然遺産を見ることについてはこれからの課題です。

Q 6. 受験者へ一言（アドバイス）をお願いします。

A : 1級を受験しようという方ならそれなりの実力をお持ちだと思うので、得意分野を持ち、設問に的確に反応できれば、旅行地理博士も夢ではありません。

Q 7. 今後の抱負について何かありましたら教えてください。

A : 今後は国内旅行地理名誉博士として持てる知識・情報・経験を生かし、旅行ジャーナリストになるのが夢です。

